

## 6. 保 安







一般国道	図面記号	保 - 保安
	名称	保安施設 - 設置基準 (参考図)

保安施設設置標準図一覧表










呼 称	車 線 数	作業箇所	昼・夜間作業別条件	摘 要
A-1	4	片側全車線	a. 昼間作業 (夜間は施設を撤去)	車道舗装 (打設、オーバーレイ等を含む)
			b. " (夜間も施設を存置)	
			c. 夜間 " (昼間は施設を撤去)	
A-2	2	"	a. 昼間 " (夜間は施設を撤去)	"
			b. " (夜間も施設を存置)	
			c. 夜間 " (昼間は施設を撤去)	
A-3	4以上	片側一部車線	a. 昼間 " (夜間は " )	"
			c. 夜間 " (昼間は " )	
A-4	2, 4	路 側	b. 昼間 " (夜間も施設を存置)	現道拡幅工事
C-1	2	片側全車線	a. 昼間 " (夜間は施設を撤去)	局部打換 (小規模)、パッチング等
			c. 夜間 " (昼間は " )	
C-2	4以上	片側一部車線	a. 昼間 " (夜間は " )	"
			c. 夜間 " (昼間は " )	
H-1	-	歩道・路側	b. 夜間 " (夜間も施設を存置)	擁壁等防災工事
H-2	-		b. 昼間 " (夜間も " )	B、P、積み込み現物、回り道等

注 意 事 項

例示のない場合、適用条件類似のものに準じて処理のこと

保安施設の種類及び設置目的

一般国道	図面記号 名称	保 - 保安 保安施設 - 種類・設置目的 (参考図)
------	------------	--------------------------------

施設	記号	交通の誘導	立入禁止	場所の明示予告	交通指導	その他	摘要
工事箇所予告標示板	①			○			
警戒標識	②			○			
警戒標識	③			○			
警戒標識 (212-2)	④			○			
規制標識 (311-F)	⑤	○			○		
規制標識	⑥				○		
規制標識 (301)	⑦						
片側交互通行標示板	⑧						
歩行者案内板	⑨		○				
停止線標識	⑩				○		
工事名標示板	⑪					○	
工事情報看板	⑫					○	道路工事を開始する約1週間前から道路工事を開始するまでの間に設置し、短期間に完了する軽易な工事等の場合設置しないことができる
工事説明看板	⑬					○	短期間に完了する軽易な工事等の場合設置しないことができる
誘導標示板	⑭	○		○	○		
まわり道案内標示板	⑮					○	
まわり道標示板 (120-A)	⑯					○	
保安灯 又はすざらん灯 (カラーコーン)	 ⑰	○	○	○			
歩道柵	 ⑱		○	○			
黄色回転灯	 ⑲			○			
バリケード	 ⑳		○	○			砂袋等にて半固定されたバリケード
セーフティーコーン	○ ㉑	○		○			
片側交互通行予告標示板	㉒						
照明灯				○			300~500W
交通整理員		○			○		
保安要員		○	○		○	○	
標識搭載車		○	○	○	○	○	
簡易信号機		○			○		

一般国道	図面記号	保 - 保安
	名称	保安施設 - 標準様式 (その1) (参考図)

保安施設標準様式図

記号	①	②	③	④	⑤
名称	工事箇所予告標示板	警戒標識	警戒標識	警戒標識(212-2)	規制標識(311-E)
様式 および 標準寸法 (単位mm)				<p>(212の2) 二方向交通</p>	<p>(311-E) 指定方向外 通行禁止</p>
注	(1) 高輝度反射シートとする。 (固定式)	(1) 高輝度反射シートとする。 (固定式)	(1) 高輝度反射シートとする。 (固定式)	拡大率1.6倍を標準とする。(全面反射)	拡大率1.5倍を標準とする。(全面反射)

注意事項 1.標識支柱コンクリート受台の形状寸法は30cm(H)×30cm(W)×30cm(B)以上とする。

一般国道	図面記号	保 - 保安
	名称	保安施設 - 標準様式 (その2) (参考図)

保安施設標準様式図

記号	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
名称	規則標識	規則標識(301)	標示板	歩行者案内板	停止線標識
様式 および 標準寸法 (単位mm)		<p>(301) 通行止め</p>			
注	(1) 高輝度反射シートとする。 (固定式)	拡大率1.5倍を標準とする。 (全面反射)	(1) 高輝度反射シートとする。 (固定式)	(1) 高輝度反射シートとする。 (固定式)	(1) 高輝度反射シートとする。 (固定式)

注意事項 1. 標示板支柱コンクリート受台の形状寸法は、  
30cm(H)×30cm(W)×30cm(B)以上とする。



保安施設標準様式図

一般国道	図面記号	保 - 保安
	名称	保安施設 - 標準様式 (その3) (参考図)

記号	⑪
名称	工事名標示板
様式 および 標準寸法 (単位mm)	<p>工事名は工区名及び工種区分を記入する。 工種区分：構造物・改良・橋・舗装・架設・トンネル・維持とする。</p>
注	<p>(1) 色彩は「ご迷惑をおかけします」「○○工事」は青地に白抜き文字とする。「○○○をなおします」等の工事内容、工事期間は青色文字、その他の文字及び線は黒色、地を白色とする。</p> <p>(2) 線の余白は2cm、線線の太さは1cmとする。</p> <p>(3) 工事期間については、交通上支障を与える実際の期間を記入するものとする。</p> <p>(4) 河川、その他工事の場合は当該工事名を記入するものとする。</p> <p>(5) 区間、工事等に変更のあった場合は直ちに修正するものとする。 (メラミン焼付) (固定式)</p>

注意事項 1. 標示板支柱コンクリート受台の形状寸法は、

30cm(H)×30cm(W)×30cm(B)以上とする。

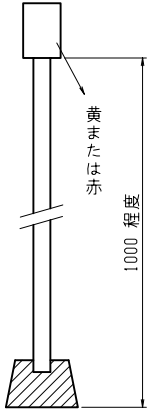
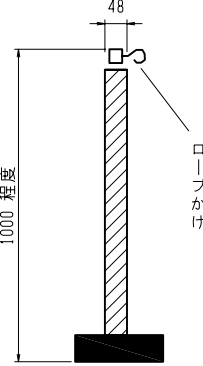
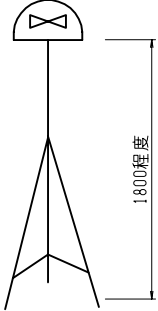

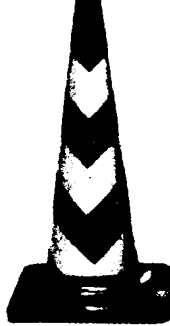
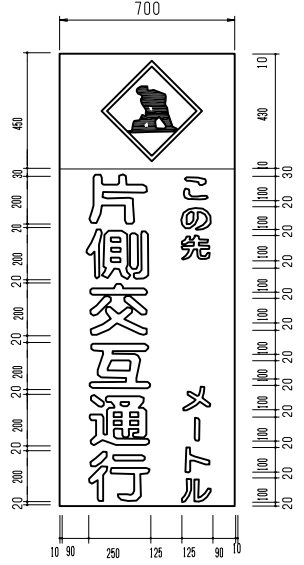
一般国道	図面記号	保 - 保安
	名称	保安施設 - 標準様式 (その4) (参考図)

保安施設標準様式図

記号	12	13	14	15	16
名称	工事情報看板	工事説明看板	誘導標示板	まわり道案内標示板	まわり道標識 (120-A)
様式 および 標準寸法 (単位mm)					
注	<p>道路工事を開始する約1週間前から道路工事を開始するまでの間、道路工事が予定されている現場付近にドライバーから看板内容が見えないように設置する。</p>	<p>道路工事開始から道路工事終了までの間、道路工事現場付近にドライバーから看板内容が見えないように設置する。</p>	<p>(1) 内部照明するものとし矢印「⇨」は点滅式とする。</p> <p>(2) 標示板頂部には視認距離200m以上の効果をもつ点滅式黄色注電灯を設置する。</p>	<p>(1) 色彩は、矢印を赤色、その他の文字及び記号を青色、地色を白色とする。</p> <p>(2) 縁の余白は2cm、縁線の太さは1cmとする。</p> <p>(3) 「まわり道450m」又は⇨の文字もしくは記号に反射装置を施するものとする。</p> <p>(メラミン焼付、鋼製支柱付) (固定式)</p>	<p>字体、文字、地色は(13)に同じ</p> <p>(メラミン焼付)</p>

保安施設標準様式図

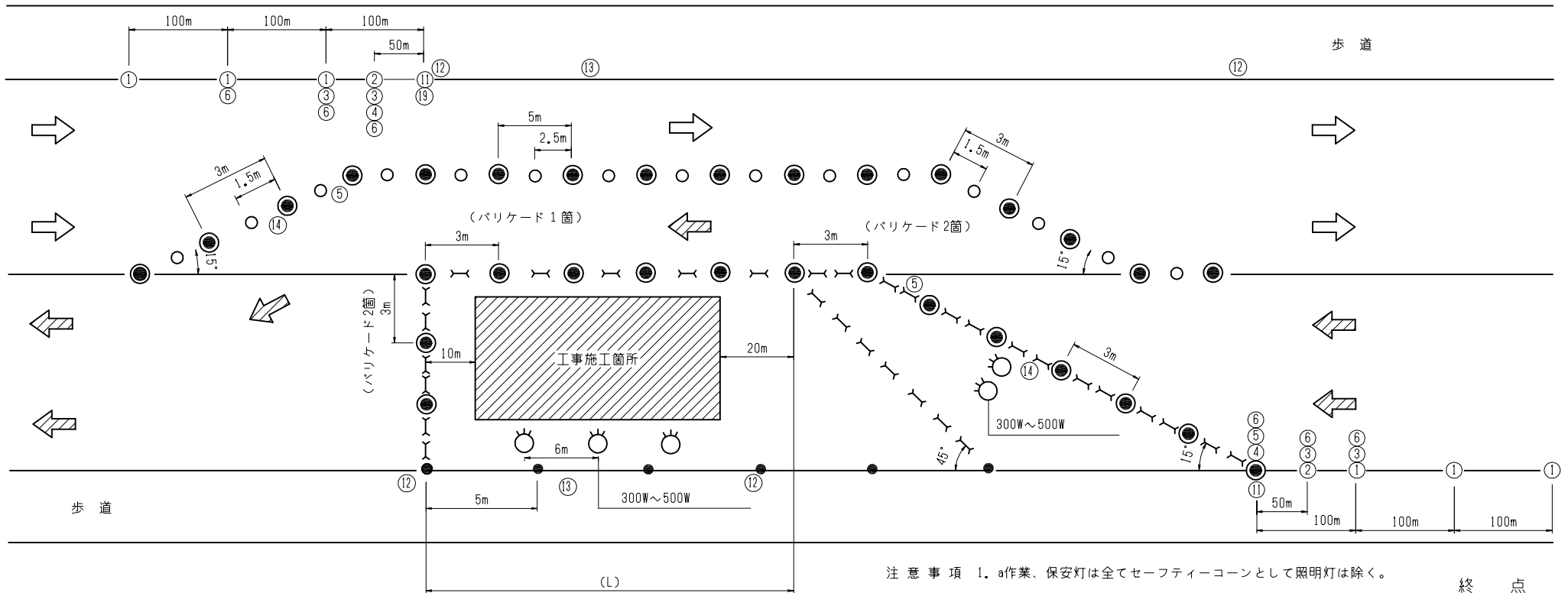
一般国道	図面記号	保 - 保安
	名称	保安施設 - 標準様式 (その5) (参考図)

記号	17	18	19	20	21	22
名称	保安灯	歩道柵	回転灯	バリケード	セフティーコーン	片側交互通行予告標示板
様式 および 標準寸法 (単位mm)	<p>(マーカーライト)</p>  <p>40W (ずらん灯又はカラーコーンでも可)</p>	<p>(路側用標識ポール)</p>  <p>1000 程度</p>	 <p>1800 程度</p> <p>40W</p>	 <p>寸法：800% × 1200 %</p> <p>寸法：全高 800 % 全長 1200 %</p> <p>(エプロンの内黄色の部分が発る)</p>	<p>高さ700</p>  <p>ラバー製、反射式 (夜光)</p> <p>(黄色の部分が発る)</p>	 <p>700</p> <p>450</p> <p>400</p> <p>この先 片側交互通行 200メートル</p> <p>(1) 色彩は「この先○○○メートル」は青色反射シート「片側交互通行」は赤色反射シート、地色を白色とする。</p> <p>(2) 上部の縁線は青色、#213の道路工事中はカプセルレンズ、地色を白色とする。</p> <p>(3) メートル数は標準で200、500、1000とする。 (メラミン焼付)</p>
注	<p>(1) 確認距離夜間150m以上の効果をもつものであること。</p> <p>(2) 保安灯の設置間隔は3mを標準とする。</p> <p>(3V特殊電池用、点滅球付)</p>	<p>(1) 柱およびロープは、黒背の積をほどこすものとする。</p> <p>(2) ロープの外径は12mm以上とする。</p> <p>(3) 柱間隔は約5mとする。</p> <p>(コンクリート台付)</p>	<p>確認距離200m以上の効果をもつ黄色回転灯とする。</p> <p>(三脚台～鋼管製メラミン焼付)</p>	<p>(エプロンの内黄色の部分が発る)</p>	<p>ラバー製、反射式 (夜光)</p> <p>(黄色の部分が発る)</p>	<p>(1) 色彩は「この先○○○メートル」は青色反射シート「片側交互通行」は赤色反射シート、地色を白色とする。</p> <p>(2) 上部の縁線は青色、#213の道路工事中はカプセルレンズ、地色を白色とする。</p> <p>(3) メートル数は標準で200、500、1000とする。 (メラミン焼付)</p>

起 点

4車線：片側全車線閉塞（a、b、c作業）

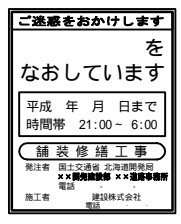
一般国道	図面記号	保 - 保安
	名 称	保安施設 - A - 1型（参考図）



- 注 意 事 項
1. a作業、保安灯は全てセーフティーコーンとして照明灯は除く。
  2. b作業、照明灯は除く。
  3. 工事箇所が移動する場合は①⑪は移動しない。

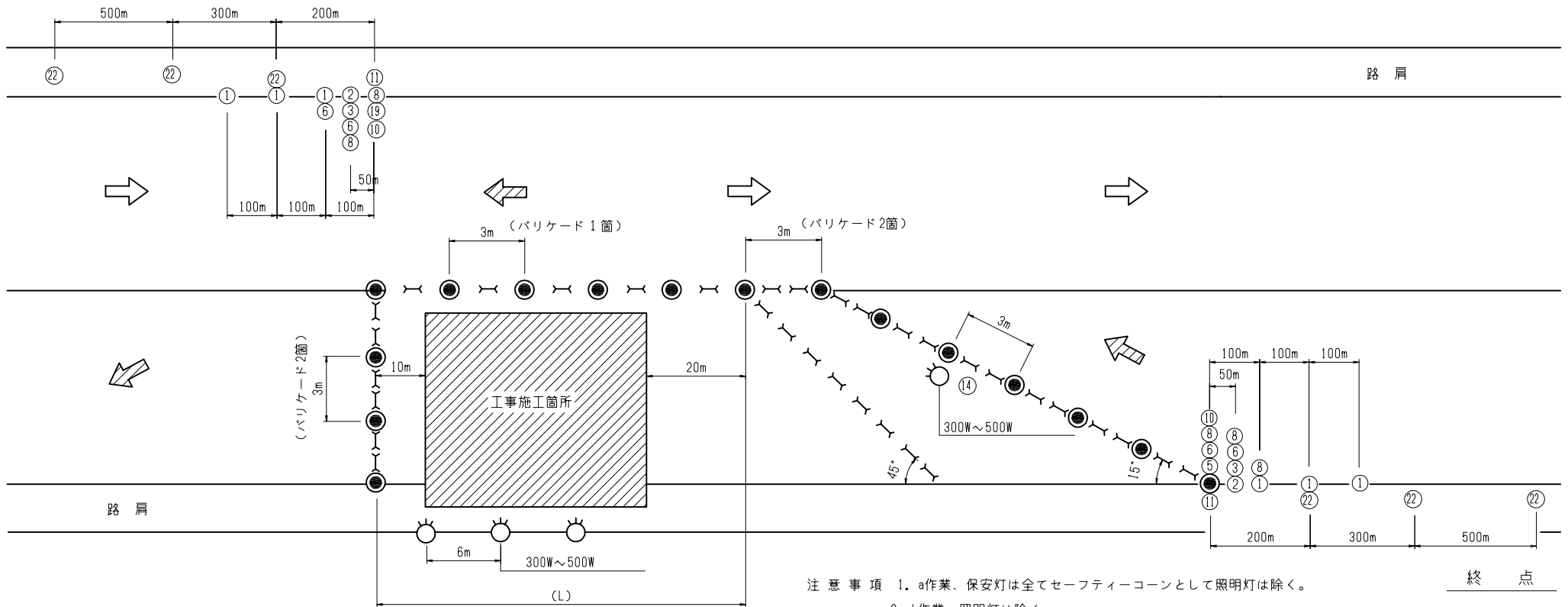
終 点

- ① 工事箇所予告標示板
- ② 警戒標識
- ③ 警戒標識
- ④ 警戒標識
- ⑤ 規制標識
- ⑥ 規制標識
- ⑪ 工事名標示板
- ⑫ 工事情報看板
- ⑬ 工事説明看板
- ⑭ 誘導標示板
- ⑰ 黄色回転灯



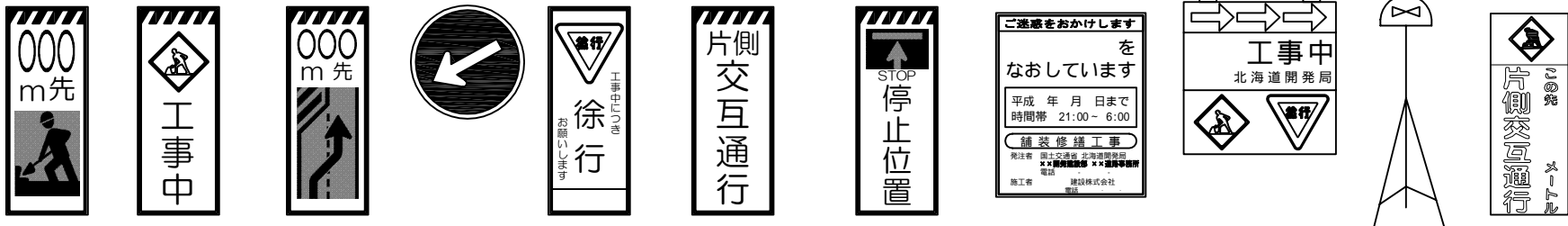
一般国道	図面記号	保 - 保安
	名称	保安施設 - A - 2型 (参考図)

2車線：片側全車線閉塞 (a、b、c作業)



- 注意事項 1. a作業、保安灯は全てセーフティーコーンとして照明灯は除く。  
 2. b作業、照明灯は除く。  
 3. 工事箇所が移動する場合は ① ⑪ は移動しない。

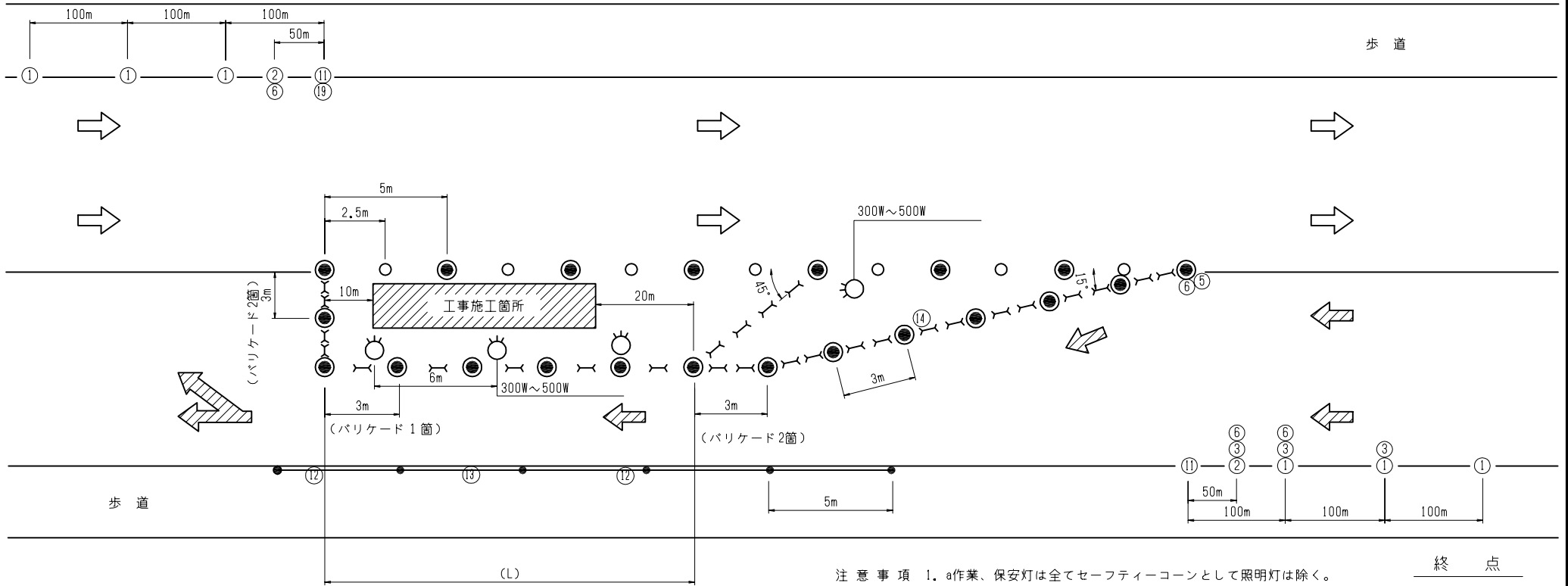
- ① 工事箇所予告標示板
- ② 警戒標識
- ③ 警戒標識
- ⑤ 規制標識
- ⑥ 規制標識
- ⑧ 片側交互通行標示板
- ⑩ 停止線標識
- ⑪ 工事名標示板
- ⑭ 誘導標示板
- ⑰ 黄色回転灯
- ⑳ 片側交互通行標示板



起 点

4車線以上：片側一車線以上通行可（a、c作業）

一般国道	図面記号	保 - 保安
	名 称	保安施設 - A - 3型（参考図）



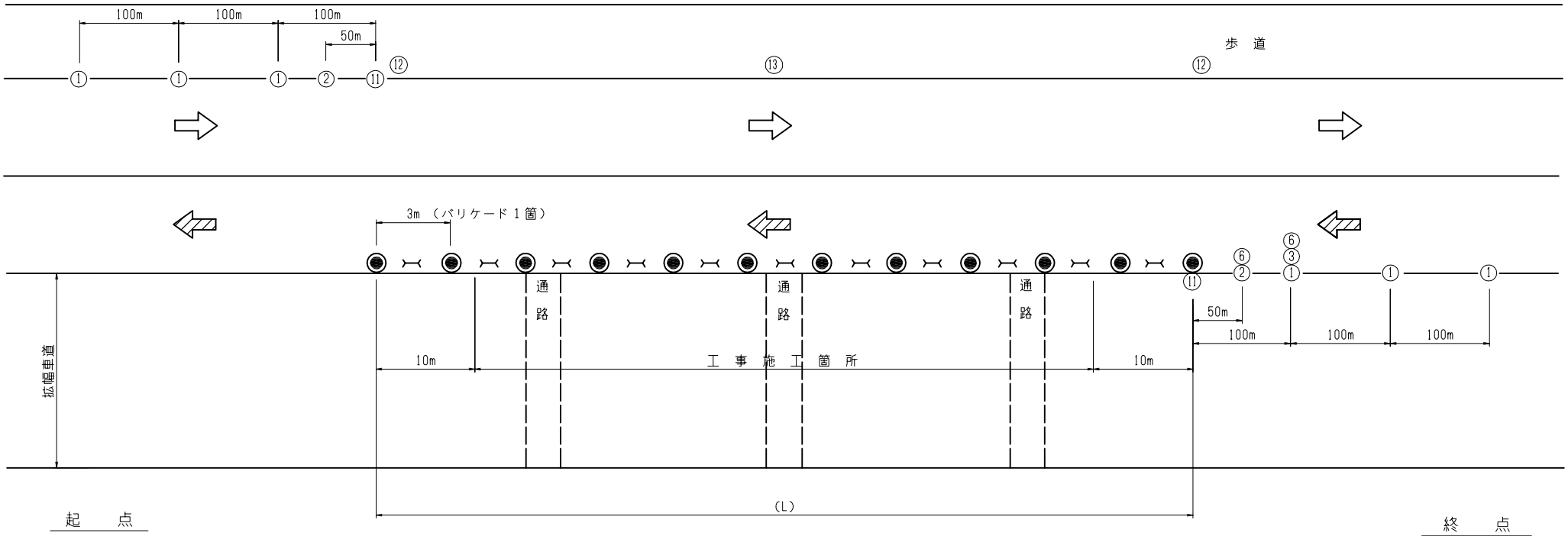
注 意 事 項 1. a作業、保安灯は全てセーフティーコーンとして照明灯は除く。  
 2. 工事箇所が移動する場合は ①⑪は移動しない。

終 点

① 工事箇所 予告標示板	② 警戒標識	③ 警戒標識	⑤ 規制標識	⑥ 規制標識	⑪ 工事名標示板	⑫ 工事情報看板	⑬ 工事説明看板	⑭ 誘導標示板	⑰ 黄色回転灯

一般国道	図面記号	保 - 保安
	名称	保安施設 - A - 4型 (参考図)

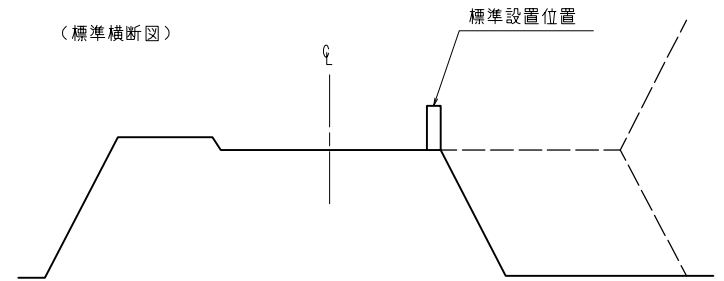
2・4車線路側 (b作業)



注意事項 1. 工事箇所が移動する場合は ① ⑪ は移動しない。

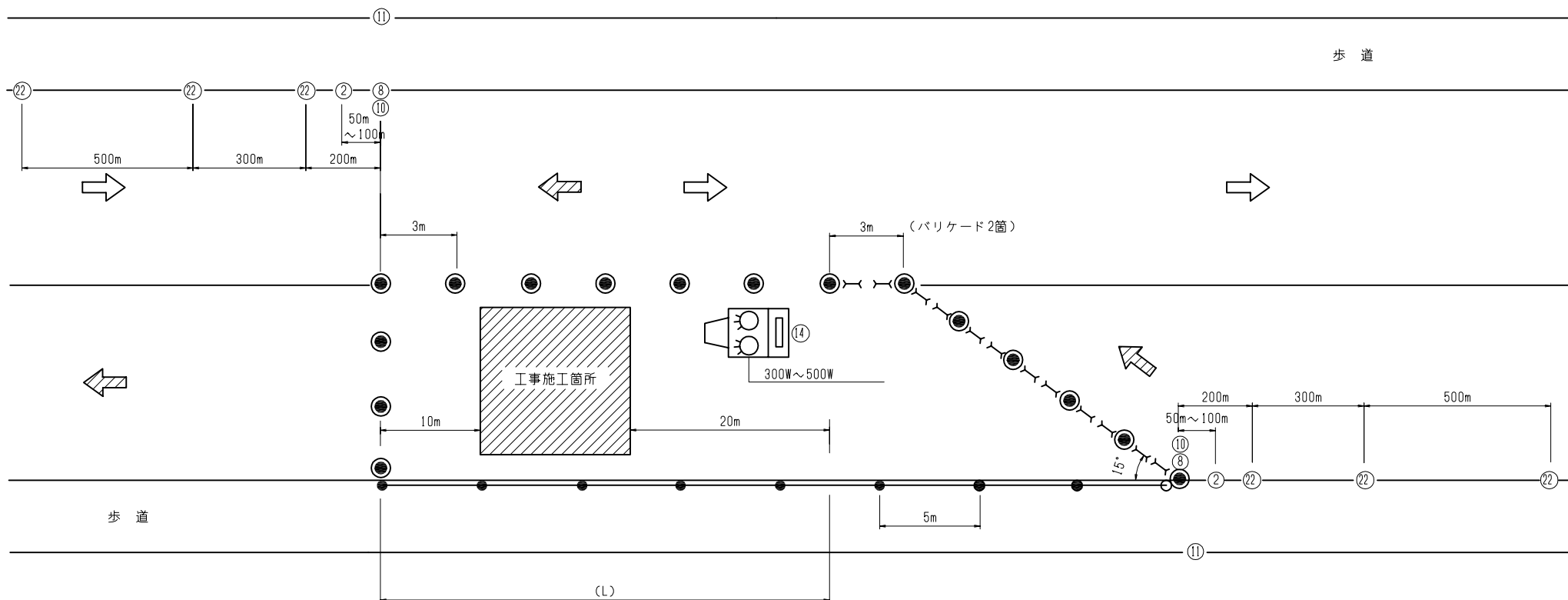
① 工事箇所 予告標示板	② 警戒標識	③ 警戒標識	⑥ 規制標識	⑪ 工事名標示板	⑫ 工事情報看板	⑬ 工事説明看板

(標準横断面図)



一般国道	図面記号	保 - 保安
	名称	保安施設 - C - 1型 (参考図)

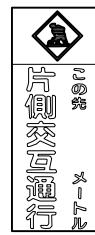
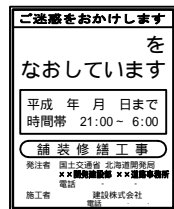
2車線：片側全車線閉塞：局部打換（小規模）：パッチング等（a、c作業）



注意事項

1. 工事箇所が移動する場合は (11) は移動しない。
2. a作業、保安灯は全てセーフティーコーンとして照明灯は除く。

- (2)  
警戒標識
- (8)  
片側交互通行標識板
- (10)  
停止線標識
- (11)  
工事名標識板
- (14)  
誘導標識板
- (22)  
片側交互通行予告標識板

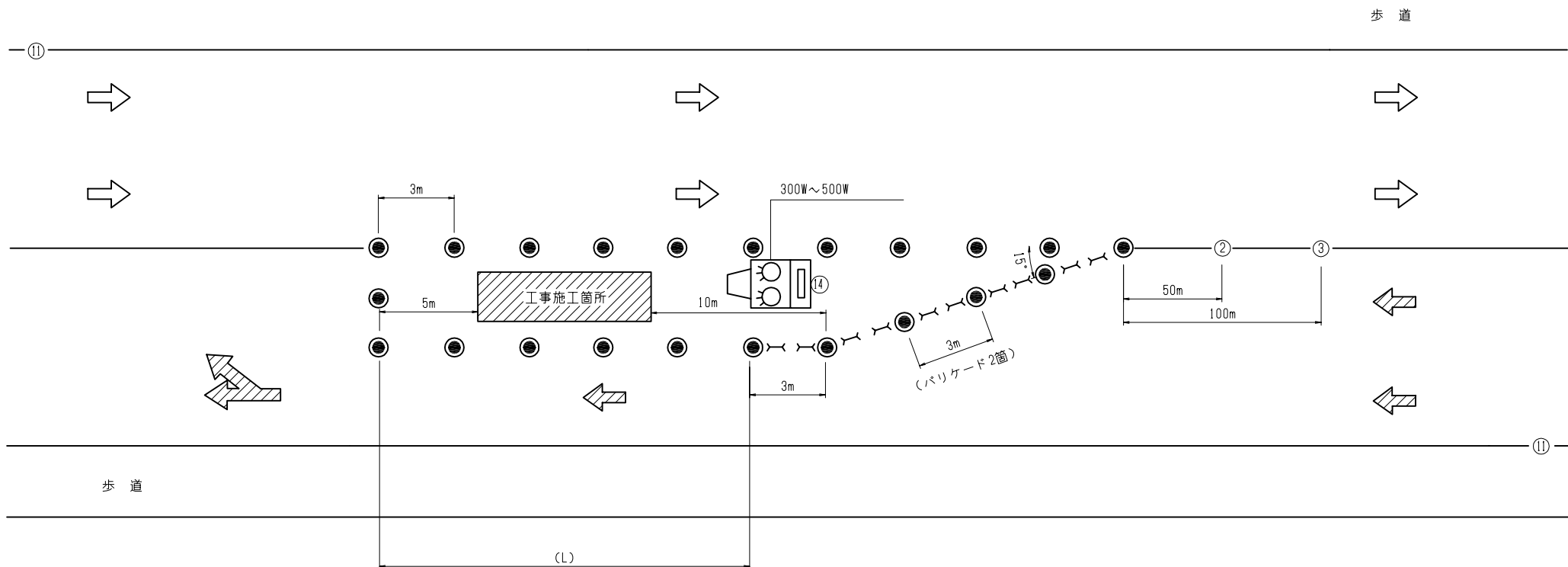


\*工事情報看板(12)および工事説明看板(13)については、短期間に完了する軽易な工事等の場合設置しないことができる



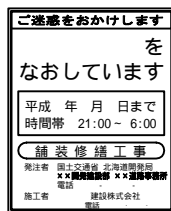
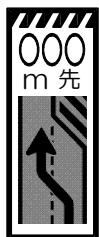
4車線以上：片側一車線以上通行可：局部打換（小規模）：パッチング等（a、c作業）

一般国道	図面記号 名称	保 - 保安 保安施設 - C - 2型（参考図）
------	------------	------------------------------



- 注 意 事 項 1. 工事箇所が移動する場合は (11) は移動しない。  
 2. a作業、保安灯は全てセーフティーコーンとして照明灯は除く。

- (2) 警戒標識
- (3) 警戒標識
- (11) 工事名標示板
- (14) 誘導標示板

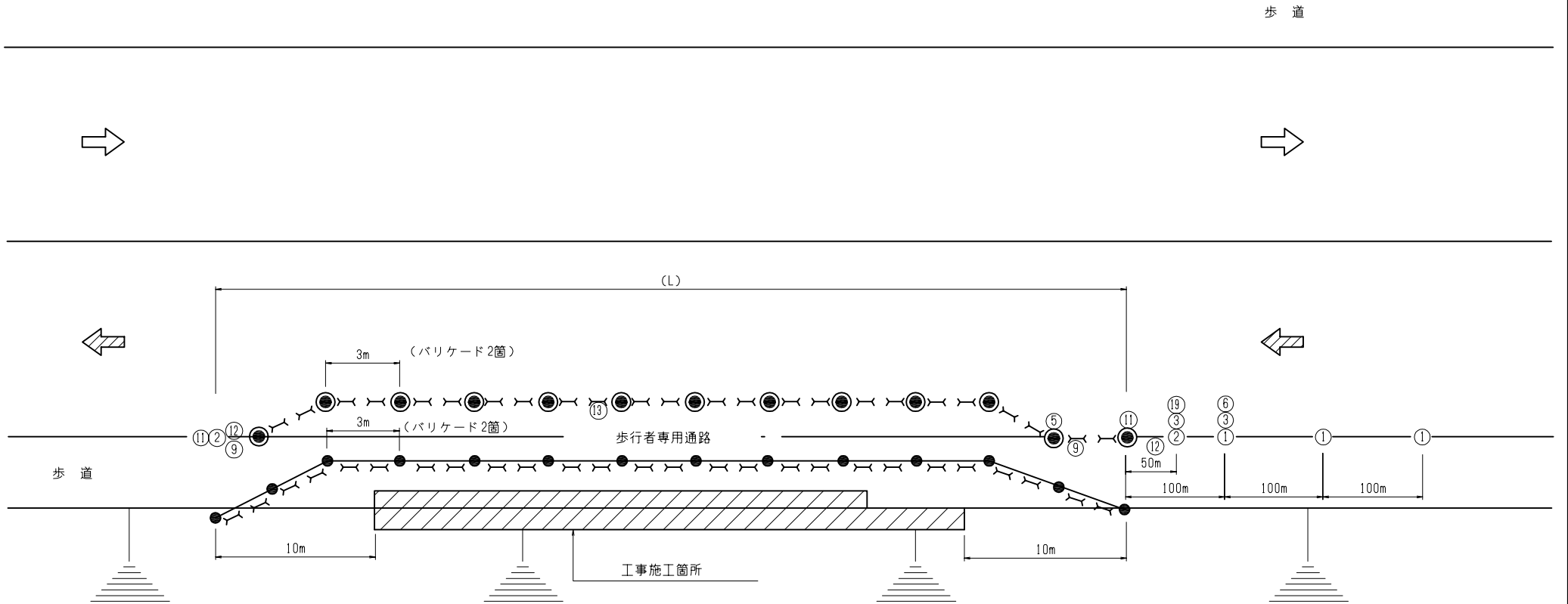


\* 工事情報看板(12)および工事説明看板(13)については、短期間に完了する軽易な工事等の場合設置しないことができる

一般国道	図面記号	保 - 保安
	名称	保安施設 - H - 1型 (参考図)

擁壁等防災工事 (路側), 2車線, (b作業)

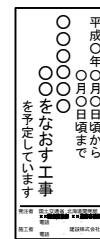
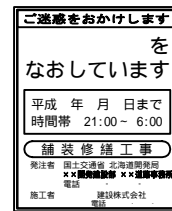
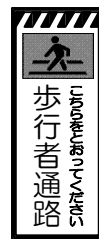
歩道



注意事項

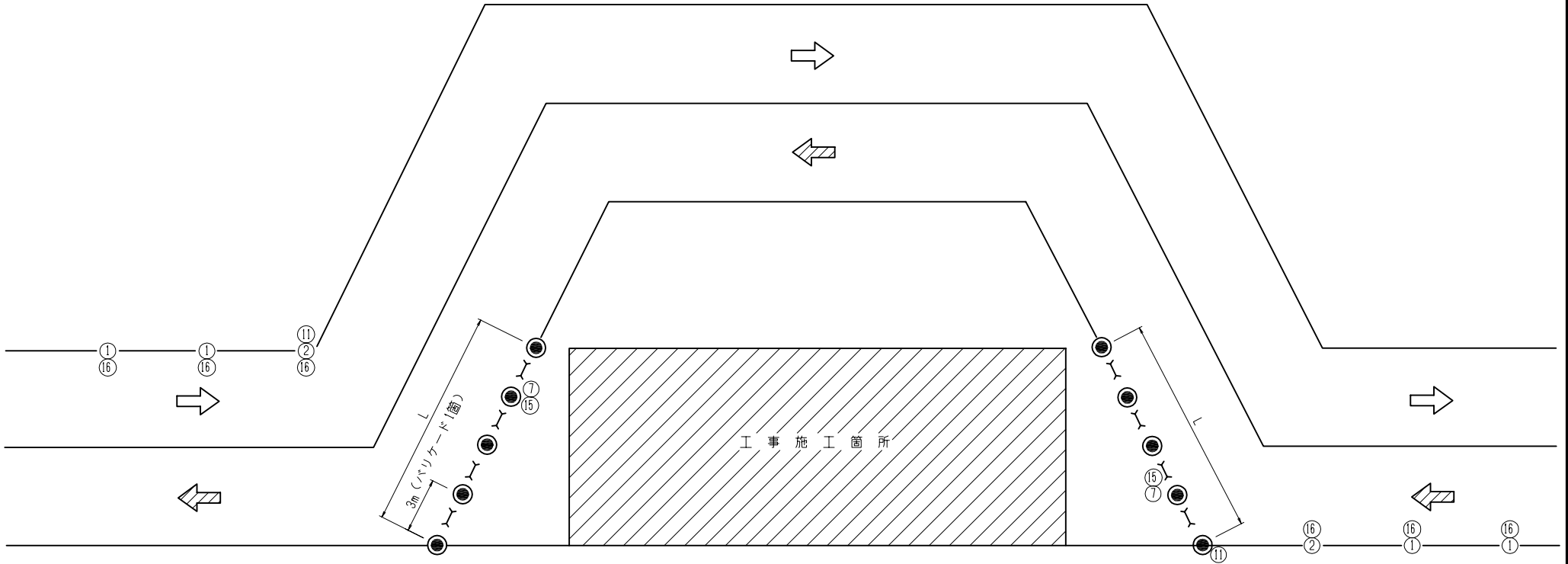
1. 工事箇所が移動する場合は(11)は移動しない。

- ①  
工事箇所  
予告標示板
- ②  
警戒標識
- ③  
警戒標識
- ⑤  
規制標識
- ⑥  
規制標識
- ⑨  
歩行者案内板
- ⑪  
工事名標示板
- ⑫  
工事情報看板
- ⑬  
工事説明看板
- ⑰  
黄色回転灯



一般国道	図面記号	保 - 保安
	名称	保安施設 - H - 2型 (参考図)

BP, つ込み, 廻り道等2車線 (b作業)



注意事項 1. まわり道のみ (15) (16) を付ける。

- |               |      |      |        |           |         |
|---------------|------|------|--------|-----------|---------|
| ①             | ②    | ⑦    | ⑪      | ⑮         | ⑯       |
| 工事箇所<br>予告標示板 | 警戒標識 | 規制標識 | 工事名標示板 | まわり道案内標示板 | まわり道標示板 |
|               |      |      |        |           |         |

